

# 平成25年度コンサルNSP活動報告

平成26年2月2日

私たちコンサルNSPは、「慶びにあつて慶びを求める」との基本理念のもと、行動理念として、利他の精神に導かれた“お客様の幸福は私たちのよろこび”を掲げ、「次段階の提案者として、異能種交流会をもって広がりをつながりを作ること。そして、参加のよろこび、行動のよろこび、役立ちのよろこびを活動基準とすること」を定めました。

今年度は、これらの価値の実現のために以下の活動を行ってまいりました。

## 1 理念の浸透事業

今年度は、街の状況が依然と大きく変わった新宿歌舞伎町・大久保の町の状況など視察しつつ、昨年に引き続きメンバーの日常の活動と実践について触れ、相互の理解を深める中で、社会に貢献するコンサルタントとしての在り方について研究と行動をしました。また、メンバーの一人が過疎地に活動の場所を移したのを機に、過疎地でのコンサルタントの在り方、関わり方について研究と行動をしました。

### <実施事業>

#### ● 冬の集会 in 新宿歌舞伎町

平成25年2月9日、10日

テーマ ①「歌舞伎町は変わった！歌舞伎町の現在を知る」

② メンバーを深く知る

幹事 藤間さん 塚本さん 近藤さん

1日目・大久保周辺韓流通りの見学、

・歌舞伎町ルネッサンスプロジェクト（誰もが安心して楽しめる街へ）

に関するパネルディスカッション・フリートーク・質疑応答

ゲスト：歌舞伎町商店街振興組合 理事長 片桐基次様

新宿区議会議員 野頭健様

新宿区役所区長室特命プロジェクト推進課長 大柳雄志様

名代 とんかつ「すずや」 社長 杉山元茂様

2日目 メンバーを深く知る

・勉強会 一級建築士 佐伯憲二さん「建築 よもやま話」

・各メンバーの近況報告

・コンサルNSP 総会

東京いや日本を代表する歓楽街・新宿歌舞伎町が、最近、その様相を大きく変えました。歌舞伎町の現在について、なぜこんなに大きく変わったのか、変える

ことができたのか、その背景などについて、地元商店街と新宿区との連携、取り込みなどについて、お話を伺い、活発な意見交換を行いました。

また、韓流ブームで大きく雰囲気が変わった大久保韓流通りを視察したり、夜には、昔ながらのゴールデン街や新宿の新しい顔、二丁目の老舗ニューハーフ店でショーの見学など、新宿に通って30年以上という藤間さんに案内していただきました。

「メンバーを深く知る」では、佐伯さんと前島さんに日頃のご自身の仕事の様子などお話を伺いました。

● 夏の集会 in 北海道紋別

平成25年7月13日、14日、15日

テーマ 司法過疎地・医療過疎地の現状と、過疎解消に向けた取り組みを学ぶ。  
地域の方と触れ合い、現地を視察しながら紋別市の産業について知る。

幹事 近藤さん、小林さん、五味さん、柴田さん、竹崎さん、平松さん、  
渡邊さん、早田

1日目・例会

・紋別において活動中の弁護士による講和

・司法過疎地域における弁護士の活動の特色

(日本弁護士連合会設置・公設事務所について)

紋別ひまわり基金法律事務所弁護士・近藤さん

・過疎地域における、司法と行政・医療・福祉との連携

流水の町ひまわり基金法律事務所弁護士・脇島正 様

紋別ひまわり基金法律事務所弁護士・原田宏一 様

2日目・紋別の特産品についてのご説明や試食

紋別産品ブランド化推進協議会開発委員会委員長 山崎彰則 様

・現地視察・観光

流水科学センターGIZA&道の駅

オホーツクとっかりセンター (ゴマちゃんランド)

氷海展望台オホーツクタワー (クリオネなどオホーツク海の生物)

・紋別での観光・経営等の実情など

紋別セントラルホテル 常務取締役 田中 夕貴 様

3日目・例会

・紋別市オホーツク流水公園、オホーツクラベンダー畑見学

コンサルNSPメンバーの一人、近藤さんがこの年の5月に東京から紋別の公設の法律事務所に赴くことになったのを機に、北海道紋別にて夏の集会を行いました。現地では、日本弁護士連合会が設置する公設法律事務所から近藤さんを含めて3名の弁護士を迎えて、司法過疎について現状と今後の展望などお話を伺いました。紋別産品のブランド化や紋別の観光化への取り組みなどにつ

いてお話を伺い、コンサルとして意見交換など行いました。

また、今回は、例年より1日多い2泊3日として、現地の観光などにもじっくり時間をかけ、紋別の地域により深く触れることができたかと思います。

## 2 互惠事業

我々が持つコンサルタント能力や専門能力、正しいもの、(中身も含めて)美しいものを方向つける価値観に優れているメンバーの登場が必要とされています。

### (1) 福島プロジェクト拡大部会

東日本大震災の復興に尽力されている佐藤さん、大関さんらのサポートをするべく、福島プロジェクト拡大部会を起ち上げました。

ただ、今年度は、まだ現地の必要とするものところが提供できるものを探っている段階で、具体的な支援活動にはいたりませんでした。

### (2) メンバー活性化拡大部会

メンバー間で仕事紹介(依頼)をするときの目安となる「サービス料金一覧表」を作成しました。来年度生かしたいと思います。

### (3) IT部会

メンバー間の新しいコミュニケーションツールとして、HPのほか、ライン、フェイスブックなど検討しています。

以 上